

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 日本コープ社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒141-0022 東京都品川区東五反田2-18-1	
本票作成	部署名：岡山工場 工務課				
主たる業種	分類コード	18	業種名：プラスチック製品製造業		
事業の概要	プラスチックキャップ及び容器製造 岡山工場従業員：186人				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山工場		岡山県勝田郡勝央町太平台60-1	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	令和 6 年度 ~ 令和 6 年度 (1 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 1.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準							
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 5 年度)			目標年度 (令和 6 年度)					
	14,762 t CO ₂			14,614 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (令和 5 年度) の排出量					
	①	岡山工場		14,762 t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産数量	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		2.529 t CO ₂ / (百万個)	2.505 t CO ₂ / (百万個)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 5 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

生産設備改善による生産能力向上とエネルギー消費量削減により、原単位を下げることによって温室効果ガス排出削減に取り組む。

【目標削減率達成のための推進体制】

・ISO14001に基づき、工場長をトップとした管理体制のもと、エネルギー管理及び使用の合理化を推進する。
省エネルギー部会を組織し、年4回部会を開催しエネルギー削減の推進と方法を検討する。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
岡山工場	<ul style="list-style-type: none"> 生産金型改善による生産性向上(生産数量増、不良率低減) 圧縮エアの使用量削減 エアコンプレッサの台数制御改善 冷却水送水ポンプのインバータ化 ブローによる空送からコンベア搬送へ変更 照明のLED化 老朽化したパッケージエアコンの更新 油圧式から電動式射出成形機へ更新(不動時間の消費電力削減) 灯油焚吸収式冷温水機⇒ヒートポンプチラーへの更新

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
岡山工場	<ul style="list-style-type: none"> 不良率の低減による生産性向上 圧縮エアの使用量削減 老朽化設備をエネルギー効率の高い最新設備へ更新

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	有	久米郡森林組合主催による、おかやま共生の森・柵原「保育のつどい」への参加
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

・休憩時間の事務所照明消灯する事で使用電力低減(省エネ啓発活動)